下ノ廊下 山行報告

- (山域) 北アルプス北部
- (コース) 欅平-下ノ廊下-黒部ダム
- (日時) 10月20日(金)~21日(土) (予備日22日)
- (参加者) CL 佐藤 SL 堀田 狩野 小宮山(会計) 時田(記録)

(コースタイム)

- 10/19 佐藤宅 18:00~ピックアップ ~松ケ丘 IC 19:00~黒部 IC~01:30 道の駅うなづき仮眠
- 10/20 道の駅うなづき~宇奈月駅 7:00(車回送)~トロッコ列車 7:32~欅平 8:47 水平歩道~阿曽原温泉小屋 14:30 入浴 宿泊
- 10/21 阿曽原温泉小屋 5:00~仙人谷ダム 6:15~別山谷出合~内蔵助平出合~黒部ダム 15:00 ~トロリーバス 15:36~扇沢 15:50~車回送業者迎え~大町温泉~薬師の湯 16:40~帰葉 22:00

10/19 前夜発

台風が発生しており前日まで判断を待ったが、台風が接近前に山行を終える事が出来そうとの判断での 出発になった。先に山行された田中 P からのアドバイスもあり、欅平から黒部ダムへの逆コースに変更 した。

初日の寝不足と、シーズン終わりでのトロリーバスの始発時間が遅くなる事での小屋到着遅れを防ぐの が理由だ。

小雨の出発となったが CL の新車 VOXY で快適な車中、ドライバーは男性陣にお任せし私は体力温存させていただく。

黒部 IC から道の駅うなづきに到着、軽く乾杯し就寝。

10/20 曇り、一時晴れ

宇奈月駅で車回送業者に VOXY を引渡し、我々は改札へ。トロッコ列車の窓付リラックス客車の快適な旅!

湖面橋や仏石、黒部川第二発電所、鐘釣周辺の景色を楽しんだ。

欅平駅に着く頃になると雨も気にならない位になり、運の強さに感謝。

ここからが本番です!

水平歩道を歩きます。はじめは山道をジワジワと登り気温も上がり HOT さんはウールの股引(笑)を脱ぎ、KARI さんは汗のタオルを絞り、私と KOMI さんはお喋りをしながら。

CL は到着時間を気にして黙々と我々を引っ張る。これは絶対に脚の遅い私のペースを引っ張ってるんだ! そうそう! せっせと歩こう!

高度も上がり気付くと足下も狭くなり左サイドは切れ落ちている。

ワイヤーを掴み慎重に進む。

この辺りの紅葉はまだ進んでいなかったが峡谷の澄んだコバルトブルーの水の色と緑がとても綺麗で

度々止まってはカメラをかまえた。

心配していた対向者も無く順調に進んでいくと大太鼓と呼ばれるエリアに来た、岩山も中腹がぐるっと削られ回り込む形だ!本日の核心部か?足下が30センチ位しか無いように思う。おまけにここは天井も低く屈まなければならない。で、ここで対向者???え~うそでしょう!!!

通り慣れた女性らしく、手前で待ってくれてアドバイスもしてくれた。

良かった~全員無事に通過する。

途中次々と滝があらわれる、名は分からないがどれも落差の大きな水量の多い立派な滝だった。 水の豊かさから豪雪地帯なんだとつくづく思う。

進んでいくと岩から滴る水を潜る箇所があったがちば山風呂敷のマントで通過する。

この後、手掘りのトンネルそして 150 メートルのコの字型トンネルがあらわれた、これは形状から光が 全く届かず真っ暗闇だ、足下はザブザブで両手を広げて壁を探りながら進んだ。

行動日を入れ替えていたので、今日は短いと嘗めていたのか思いの外遠かった。

でもCLが引っ張ってくれたお陰でコースタイム通り阿曽原温泉小屋に到着できた。

台風接近でキャンセルが多い事を期待していたが、小屋は劇混み 200 パーセントで布団 1 枚に 2 人、、、 やれやれ

案外早い到着だった為良い場所に寝床を確保し、混む前に温泉につかった。温泉は夕方は 1 時間交代で 男女別になっていて、更衣室も無く開放的で気持ち良くいいお湯だった。

温泉の後は恒例の乾杯!夕食は辛口カレーはとても美味しかった。

昨夜の寝不足もあり早めの就寝となった。

10/21 曇り、一時晴れ

早朝3時から隣の部屋は騒がしい、ツアーの団体客の出発のようだ。

我々は朝弁当を小屋で済ませ身支度をする。

今日の行程は長い為5時出発の予定だが外は真っ暗で星が出ている、お天気も大丈夫みたいだ。

下ノ廊下エリアの歩き始めもダラダラと登りからだ、少しづつ高度も上がり辺りの木々は色付いてきた。 狭い歩道の岩陰には十文字草やアキノキリンソウやリンドウが元気をくれる。

紅葉も高山植物も緊張する道中にある為のんびり眺める事が出来ないのが残念だ。不思議なもので、二日目の今日は高度にも慣れてきたようだ、だが油断は厳禁『下ノ廊下にけが人無し』落ちたら怪我では済まないって事。

途中、関西電力の施設内を通らせていただける箇所があるが通路内は分岐が沢山ありレールが通っていた。熱気がこもっていてじっとりと暑い!これはこの山行の計画が出た当初に CL から予習として読んでおくようにと伝えられていた『高熱隧道』そのものだった。昨夜の小屋も当時爆風で吹き飛ばされた黒3ダム工事宿舎の跡地だとか、、、

仙人谷ダム、吊り橋、S字峡、十字峡、白竜峡と素晴らしい峡谷美を眼下に進んだ。

先頭を行く CL の歓声!!! 前を見ると大きな雪渓 (別山谷出合) があらわれた。 ロープが張ってあるが

ツルツル滑る、スプーンカットの凹みに慎重に足を置き進んだ。

内蔵助平出合までの長いルートを進み、ダムの展望台が見えた時はホッとした。HOT さんは展望台の観光客に向かい手を振るが上からは我々の方は見えていない様子だ。

その高低差 200 メートルの登りを黙々と歩きトロリーバスのトンネル内に出た。KOMI さんは破砕帯の水を飲み大満足(ブラタモリで予習)

余裕でトロリーバスに乗り込み回送された VOXY と再会し、帰路に着いた。

佐藤 CL 後ろの私の歩きを気遣ってくれて感謝です。また車回送やトロッコ列車予約や小屋の手配等、 きめ細かい配慮をありがとうございました。

HOT さん 歩荷してくれました。笑顔をありがとう。

KARI さん 一緒に写真に写り太めを目立たなくしてくれてありがとう。

KOMI さん 久しぶりに一緒に山行できて楽しかったですね!ありがとう。







宇奈月からトロッコ列車で欅平へ



欅平からは 200m ほどの登りが続く



登り切ると水平歩道の始点 (終点)















滝見するパーマン1号・2号



気分は洞窟探検隊



トンネル内は光る岩、ヒカリゴケ?



最後に 200m ほど下って阿曽原温泉小屋に到着



熱めのいい湯です (サウナトンネルあり)



入浴後、5時半の食事まで楽しく宴会



混雑時はカレー



早朝5時、ヘッデン点けて暗い中スタート



本日もいきなり 200m 登り



仙人谷ダムの場違いにデカイ関西電力施設



施設内にお邪魔しまーす



『高熱隧道』を体験



熱気がこもる



ダムから



(左の拡大) **ト** " **ト** "



ダム上を通過







黒四ダムの地下発電所から出ている送電線の穴 ヒョコ顔でかわいい!



この番線が頼り

2箇所、小滝に打たれます



別山谷出合付近は結構エグイ このあたりが核心





黒部別山谷の雪渓







おわり